

# 各委員会等行政視察報告

## 総務常任委員会

七月二十一日～二十三日(所管事項調査)

### 一 沖縄県南城市

「国保税の収納率向上対策の取り組みについて」

嘱託徴収員八人で地域割を行い収納率向上に取り組んでいる。また、医療費抑制事業として、自治会と共に健康診査の受診率向上に取り組み、独自の表彰制度を設け医療費の抑制と被保険者の国保税の低減化につなげる施策を行っている。

### 二 沖縄県名護市

「国保税の収納率向上対策の取り組みについて」

嘱託納税指導員三名で納税相談に取り組んでいる。また、滞納整理の取り組みは、滞納整理室を設置し収納対策を図ってきたが、二、三年度からは、税務課内に滞納整理係を設け、四名で毎週木曜日は夜間に納税相談を行うなど収納率向上に取り組んでいる。



名護市役所にて

## 民生常任委員会

七月二十六日～二十八日(所管事項調査)

### 一 兵庫県加古川市

「加古川地域保健医療情報システムについて」

地域住民の財産ともいえる保健センターに蓄積された検査・健診データの有効活用を図り、地域保健医療の情報化にいち早く取り組み、地域住民のPHD(パーソナル・ヘルス・データ)を一元化する事をきっかけとして、医療費抑制、住民の健康づくりに活かせる先進的な事業展開をしている。

### 二 広島県廿日市市

「地域計画福祉事業 総合健康福祉センター(あいプラザ)について」

このセンターは保健、福祉、子育ての各事業がひとつの建物の中で全て行われており、合理的である。市民もそれぞれの目的に合わせて活動しており、社会福祉活動、健康づくりの拠点施設として事業展開をしている。



廿日市市あいプラザにて

## 建設産業常任委員会

七月二十五日～二十七日(所管事項調査)

### 一 北海道小樽市

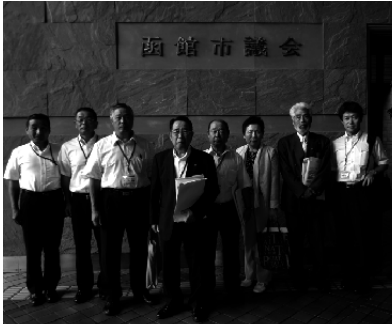
「文化芸術振興施策について」

文化芸術振興条例と文化芸術基本計画の二本立てにより、文化芸術の振興に取り組んでいる。「アーティストバンク」という、文化芸術活動をされている個人や団体がホールなどを借りて活動をする場合に、その使用料の10%を割引きする制度を条例で規定している。

### 二 北海道函館市

「起業化への取組みについて」

チャレンジ補助制度という、製品やサービスに優位性がある計画に最高五百万円の補助する制度をはじめ、融資制度、研究施設の利用制度、セミナーの開催などの起業化支援を行っている。さらに、行政や経済団体等がネットワークを形成して、起業をめざす方をサポートしている。



函館市役所にて

## 文教常任委員会

七月二十七日～二十九日(所管事項調査)

### 一 島根県雲南市

「太陽光発電システムについて」

市内全校にあたる二十八校に太陽光発電システムを設置し、児童生徒が発電した電力量を発電表示モニターにより、目で見て解かり、自然エネルギーを身近に体感することにより、環境問題やエネルギー問題について環境学習を行っている。また、その事業費の95%は国の交付金をうけている。

### 二 島根県出雲市

「小中一貫教育について」

市内十三校ある中学校区ごとに各小中学校で施設分離型の小中一貫教育を行っている。中一ギャップ」と言われる学習、生活の変化に馴染めずに不登校やいじめが急増する現象を防止するため、小中学生の交流事業を実施し、問題行動等の減少を図っている。



出雲市役所にて

## 議会運営委員会

八月十七日～十九日(所管事項調査)

### 一 香川県観音寺市

「議会運営と議会基本条例について」

観音寺市議会は、まずは議会として市民と向き合うことの必要性から、より開かれた議会づくりを推進している。

議会基本条例を制定し、議会主催による報告会を開催するなど、市民との対話を積極的に行っている。

### 二 岡山県井原市

「議会運営と議会基本条例について」

井原市議会は、議会の自主性と自立性を高めるための改革として、議会基本条例を制定した。

条例の制定に当たっては市民の声を聞く会、執行部の質問権などを制度化するなど、議会の使命を分かりやすい言葉で明示するなど、議会改革と活性化に取り組んでいる。



議会改革の方向性を問う質疑応答が交わされた観音寺市議会視察にて